

事後評価シート

コード 10-1-1	事務事業名 支払い事務	所管部課 会計課
---------------	----------------	-------------

事務事業の概要	事務事業の目的 支出命令票に基づいて、適正な支出であるかを審査し、指定金融機関を通じ、債権者に対して支払いを行う。		事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業	
	実施内容、実施方法 支出命令票の審査、決裁処理後、支払方法・支払日別に集計し、所定の様式にて銀行に支払いを依頼する。		根拠法令等 会計事務規則	
	事業開始時期	合併前から	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 処理伝票枚数	活動指標の考え方(定義) 支出処理した伝票の枚数
	単票口座振替伝票を削減する	支払方法の変更を承諾した課数
	成果指標名 1次 誤支払発生件数	成果指標の考え方(定義) 1次 支払先・金額を誤って支出した支出命令票の枚数
	1次 単票口座振替伝票枚数 2次	1次 支払方法が「単票口座振替」で支出した支出命令票の枚数 2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度
事務事業データ	事業費(A)	千円	2,897	3,358	12,547	8,511
	国庫支出金					
	都支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		2,897	3,358	12,547	8,511
	所要人員(B)	人	6	6	6	6
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	49,638	49,968	49,110	49,110
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	52,535	53,326	61,657	57,621
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (処理伝票枚数)	千円	0.71	0.72	0.85	#DIV/0!
歳入	千円					
活動指標	目標値	枚			70,000	70,000
	実績値	枚	73,970	74,292	72,804	
活動指標	目標値	課			25	-
	実績値	課			52	
1次成果指標	目標値	枚			-	-
	実績値	枚			-	
1次成果指標	目標値	枚			1,000	1,000
	実績値	枚		2,155	1,295	
2次成果指標	目標値	枚				
	実績値	枚				

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	
	運営上の制約条件・外部要因等	平成17年度事業費増は、本年度から予算の編成替により、財務会計予算執行管理・金銭会計システム費(リース期間満了による引継ぎ経費及び運営費)を会計課で予算執行したことによる。平成18年度分については、運営費だけの予算計上である。

コード 10-1-1	事務事業名 支払い事務	所管部課 会計課
---------------	----------------	-------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性 1 上位施策の目的と一致していない・上位施策がない。	▼	1
	目標の妥当性 3 市が独自に目標を定量的に設定している	▼	3
	緊急性 2 目的をある程度達成しているのに、実施の有無について検討の余地がある	▼	2
2 市が関与する必要性	法的義務性 1 法律・条例・要綱・要領等で実施が規定されていない	▼	1
	必要性 1 希望する一部の市民等以外にあまり関係がないサービスである	▼	1
	民間との役割分担 4 他に同種・類似サービスを提供しているのは、他の公共団体のみである	▼	4
3 内容の適切さ	ニーズ 5 市民(庁内)ニーズに関係なく実施する必要がある	▼	5
	規模・方法の妥当性 3 事業規模や方法は、事業担当部門の独自の考えで適宜見直している	▼	3
	公平性 1 直接の対象は、自ら希望する一部の市民または団体である	▼	1
4 実施手段の適切さ	有効性 4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	4
	効率性 2 市直営の中で具体的な計画や目標等に基づきコスト低減に取り組んでいる	▼	2
	独自性 1 国や都、庁内に同種の目的を有する(類似・重複を含む)他の事務事業が複数ある	▼	1
合計			28

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も引き続き、社会状況の変化に対応すべく支払い事務の向上を図っていくこととする。

18年度における改善点	
-------------	--

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	伝票枚数の削減が事務の効率化と、事務負担の軽減と、審査業務の充実に繋がるものと思われる。特に需用費の計画的な執行について各課への協力を強く依頼するなどの取り組みを進めていく必要がある。また、再任用、再雇用職員の活用についても十分検討されたい。
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	事務の効率性と審査業務の充実に向け、今後も各課と連携の上取り組まされたい。
--------	---	---------------------------------------